



第48号

練馬区水泳連盟ニュース

特定非営利活動法人(NPO法人)

練馬区水泳連盟広報部 令和3年8月 吉日発行

東京都練馬区田柄2-6-14 TEL 3939-0011

<http://www.nerima-suiren.org>

『WATER MEETS THE FUTURE』

練馬区水泳連盟副会長(練馬区議会議員)
上野 博巳



平素は、「NPO法人練馬区水泳連盟」に格別のご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。お陰様で当連盟も昨年、再建40年を迎えることが出来ました。これも関係各位の皆様のおかげでございます。重ねて感謝御礼申し上げます。本来であれば記念式典並びに祝賀会を催し、これまでお世話になった皆様方に御礼をさせて頂く予定でしたが、現在の時節を考慮し、やむを得ず時期を改めることと致しました。役員一同、皆様と笑顔で祝杯を挙げられる日を楽しみに、日々の活動に邁進して参りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

さて今夏は、「オリンピック・パラリンピック2020東京大会」が無観客ではありますが開催されます。選手たちは、これまでの鍛錬を重ね準備万端と言ったところだと思います。きっと素晴らしいパフォーマンスで多くの感動と喜びを与えてくれることでしょう。

そして来年の5月には待ちに待った、「第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会」が開催される予定です。水泳界においては大いに盛り上がりを見られそうな予感が致します。個人的は「池江璃花子選手」の泳ぎが楽しみです!!

コロナ禍において、「泳ぎたくても泳ぐことのできない」日々を過ごされた方々も多いたことでしょう。今こそ、水泳を通して様々な活動をされている『愛水家』の皆様“カ”が必要です!! 私たち「練馬区水泳連盟」も微力ながらその一翼を担い、「泳げることへの感謝の気持ち」を大切に、ここ練馬区から水泳の普及・発展、区民の健康増進の為に、今まで以上に様々な発信をして行きたいと考えております。

一日でも早く平穏な日々が送れることを願ひ、更には今後も水泳を通して地域のコミュニケーションの輪が広がることを願ひ、より一層充実した事業運営を行っていくことをお誓ひ申し上げます。これからも、変わらぬご指導・ご鞭撻、そして、ご支援・ご協力のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

水泳との出会い

練馬区教育委員会教育長
堀 和夫



7月1日付で、教育長に就任いたしました堀和夫と申します。この「水夢」夏号が発行される頃は、オリンピック・パラリンピック東京大会も佳境に入っている時期かと思ひます。残念ながら殆どの競技が無観客試合となりましたが、私もテレビでアスリートたちの活躍を応援したいと思ひています。

さて、小中学生当時、私の出身地の学校にはプールがありませんでした。このため小中学校の水泳は、公立や民間のプールに遠征して、年間数回の授業があるくらいでした。

一方、海には近かったので、海水浴の場所には事欠かない地域でしたが、私は小学生当時少年合唱団に所属していたため、声に良くないと指導者の先生方から、海水浴に行くことを厳禁されておりました。

中学生になって変声期を迎え、少年合唱団は退団となり、水泳ができるようになったのは、中学生からでした。ほとんどバタ足も泳法も知らない私に、親身になって水泳の手ほどきをしてくれたのは、小学校からの同級生でした。彼は、私と違ってスポーツが万能で、性格も異なる友達でしたが、なぜか気が合い、足手まといだった私の水泳に何度も付き合ってくれました。スポーツ万能であった彼は、4つの泳法を教えてくださいましたが、ドルフィンキックが出来なかったバタフライ以外は、私はある程度まで泳げるレベルになりました。彼と出会って早半世紀以上の歳月が流れましたが、私の水泳との出会いは、教えてくれた友達の記憶とともに今でも鮮明に心の中に残っています。

水泳連盟の皆様のご活動は、私にとっての得難い友達のような存在であると思ひます。区民に水泳の技術と素晴らしさを普及していただき、連盟の更なるご発展を願ひしております。